

第 347 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2016 年 7 月 15 日(金) 18 時 30 分～19 時 30 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 内丸 薫 氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル
情報生命専攻メディカルサイエンス講座病態医療科学分野・教授)

タイトル: HTLV-1 感染症と ATL の現在 - 研究、臨床、行政

ヒトT細胞白血病ウイルス 1 型(Human T-cell leukemia virus type 1:HTLV-1)は成人 T 細胞白血病リンパ腫(Adult T-cell leukemia :ATL)の原因となるだけでなく、難治性の脊髄炎症性疾患である HTLV-1 関連脊髄症 (HTLV-1 associated myelopathy :HAM)やぶどう膜炎などの炎症性疾患の原因ウイルスである。ATL、HAM はいずれも希少疾患であり、かつその地理的分布が九州、沖縄地区に偏っていることからそれ以外の地域ではあまり認知されていないが、HTLV-1 感染者自体は全国に 100 万人以上が存在し、また、感染者(キャリア)の移住に伴い地理的分布の変化、特に東京、大阪、名古屋など大都市圏での増加が問題になっている。正しい知識がないが故に、感染予防と称するいわれのない差別を受けたという事案を歯科領域でも見聞することがある。本セミナーでは HTLV-1 感染症についての正しい知識を持って頂くことを目的に、HTLV-1 感染症に対する国の取り組みについて紹介するとともに、近年進歩しつつある ATL に対する治療の現状、ATL 発症の病態の最新研究までを概観する。

略歴

1986 年 3 月	東京大学医学部医学科卒業
1986 年 6 月	東京大学医学部附属病院、同分院内科、茨城県立中央病院内科などで研修
1989 年 6 月	東京大学医学部附属病院分院内科(第4内科)、公立昭和病院血液内科等で血液内科診療に従事
1992 年 11 月	東京大学医学部第4内科助手
1997 年 6 月	帝京大学医学部第3内科講師
2000 年 4 月	国立公衆衛生院内科診療室長、東京大学医科学研究所客員研究員
2000 年 10 月	東京大学医科学研究所附属病院内科助手
2002 年 10 月	東京大学医科学研究所附属病院内科講師
2005 年 7 月	東京大学医科学研究所附属病院内科助教授
2016 年 4 月	東京大学大学院新領域創成科学研究科病態医療科学分野 教授 現在に至る